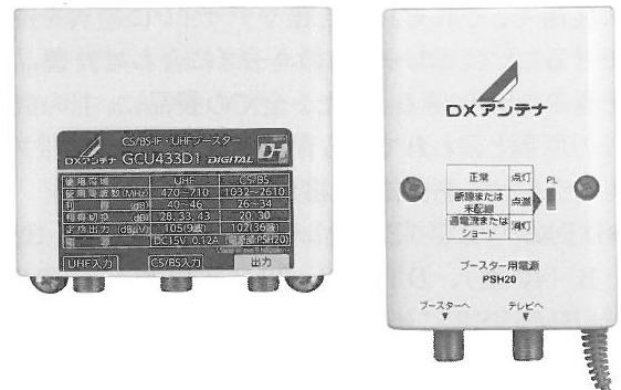


DX アンテナ
環境に合わせスイッチ切替
 業界初「デュアルブースター」

家庭用ブースター（CS/BS-IF・UHFブースター、UHFブースター、CS/BS-IFブースター）3機種、パック入り商品2機種の計5機種を8月1日に発売する。これらブースター（CS/BS-IFブースターを除く）は、業界で初めて中電界用（33dB形）としても、中・弱電界用（43dB形）としても使用できるもので、「デュアルブースター」として市場に投入される。従来の家庭用ブースターは、設置する場所の地上デジタル放送の受信環境に合わせて、中電界であれば「30dB形」、中・弱電界であれば「40dB形」の2種類のブースターを現場で用意し、実際に設置する場所の受信レベルを測定し、ブースターを選定していた。このデュアルブースターは、入力レベル調整を3段階で調整できる機能を搭載したことにより、中電界用としても、中・弱電界用としても使用できるので、現場で迷うことなくスイッチひとつでさまざまな受信環境に対応できる。また、増幅部と電源部間の同軸ケーブルの加工・接続状態を電源部のLEDでお知らせする機



CS/BS-IF・UHFブースター(33dB/43dB共用形)
 「GCU433D1」、右は電源部

能を搭載している。「断線」、「未接続」、「過電流」および「ショート」の異常をLEDで判別することができる。さらに、出力モニター端子を増幅部ケース内に設けたので、従来品のように防水キャップを外す手間もなく、簡単に出力レベルを測定できるといった特長がある。従来品に比べ、増幅部を20%小型化、さらにスリムになったうえに、増幅部のマスト取り付け金具を回転させることにより、水平マストにも取り付けられるようになった（実用新案登録申請中）。